みやぎのだより

No.90
みやぎの酪農農業協同組合広報誌
平成28年1月20日

青年部・婦人部仙南支部　合同研修会

CONTENTS

新年の挨拶…… 1
青年部・婦人部仙南支部合同視察研修会の開催 … 3
第11回 酪農フレンズパーティー開催…… 3
東北酪青婦主催の秋季研修会開催される …… 4
八木山ウィンターフェスティバル …… 4
牛乳乳製品利用料理コンクール宮城県大会 …… 5
料理コンクールレシピ…… 5
輸入粗飼料情勢…… 6
酪農技術シリーズ① おヘソの消毒、どうしてますか？ … 7
受精卵子牛市場情報 …… 9
理事会通信…… 9
業務報告 …… 10
編集後記 …… 11

新年の挨拶

みやぎの酪農農業協同組合
代表理事組合長
伊藤　一成

新年あけましておめでとうございます。
謹んで新春のごあいさつを申し上げます。
日頃より組合運営に対する温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げる次第であります。
さて、昨年を振り返りますと酪農乳業界にとって前年の原料乳不足などの課題に、業界一体での努力により着実に対応を結実させた一年でありました。飼料など生産資材の高止まり等を背景に、酪農家の戸数と乳用牛の飼養頭数の減少に歯止めがかからず、生乳生産の回復の遅れが深刻化しておりましたが、官民あげた生産回復の努力の成果があらわれ、3年振りに前年を上回る生乳生産実績となっており、今後も年度末までは比較的安定して推移するものと予想されます。
昨年は、台風18号等による関東・東北豪雨では、宮城・茨城・栃木など各地で堤防の決壊や河川の氾濫が発生し、住宅や牛舎の浸水、収穫期の飼料作物や牧草などの冠水など甚大な被害をもたらしました。被害を受けられた皆さまには改めて心よりお見舞い申し上げます。
また、昨年7月には、生乳流通の合理化や価格形成、指定団体の今後の在り方について、自民党による政府への提言により、農水省は生産局長の私的諮問機関として業界実務関係者をメンバーとする「検討会」を立ち上げ、乳価改定の交渉期限の設定や乳製品向け生乳を対象に需給状況等を勘案した可能な数量を本年度から2年間、試行的に入札取引を実施するなどとされました。
さらには、10月16日付け、農水省生産局長名で「生乳流通体制の合理化の総合的な推進について」の通達が発出され、安定した生乳流通に向けた仕組みの見直しは待ったなしの状況にあります。
こうした中、TPP交渉の大筋合意がなされ、酪農家が抱える先行き不安は大きくなっており、地域酪農を維持する上で、最大限の環境整備を進めることが急務であります。
その点からしても、指定団体など生乳流通に関わる組織の役割を見直し、改善を図ることは重要であるとともに、規制緩和の流れの中で、生乳生産・流通の実情を無視するような極端な合理化を迫られないためにも、生産者側自らが改革に取り組むことは不可欠であると考えております。
新年を迎え、当組合に課せられた責任の重大さを改めて痛感しております。その前途には幾多の困難が横たわっており、一朝一夕には解決できない難題ばかりですが、これをひとつひとつ克服し、信に地域酪農のため全力を尽くすべく、決意を新たにするものであります。
組合員の皆さまにはこれまでにも増して、ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
最後になりますが、新しい年が組合員の皆さまにとりまして、限りない幸せと健やかな毎日でありますよう心から祈念して新年のごあいさつといたします。

みやぎの酪農農業協同組合
代表理事専務
伊藤　一彦

新年あけましておめでとうございます。
謹んで組合員の皆様に新年のご挨拶を申し上げます。
日頃より、組合運営に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年の酪農を取り巻く環境は、４月からの飲用乳価３円引き上げが行われたものの、配合飼料や粗飼料、生産資材の高止まりによる実質的な生産者負担が増加しており、依然として厳しい環境にあります。その中、TPP交渉が10月５日にアメリカ合衆国のアトランタで開催された官僚会合で大筋合意となり、関税撤廃による農林水産業への影響は、多大と想定されます。組合としては、日本酪農政治連盟を中心とし、将来にわたって酪農経営が安定的に継続できるよう国に対し万全な対策を要請してまいります。

全国的に酪農家の減少に歯止めがきかない中で本組合は、組合員皆様のご協力により、出荷乳量が昨年８月より、前年対比102％前後を推移しており、皆様のご協力に感謝申し上げます。

今年は、国が進める農協改革･整備に取り組む年になりますが、国の指導のみならず、私達酪農家自ら改革･環境整備を進めることが大事と考えております。

組合員皆様の声をお聞きしながら丁寧に進めてまいりますので、増してご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に組合員の皆様のご健勝とご多幸を祈念し新年のご挨拶といたします。

青年部・婦人部仙南支部合同視察研修会の開催 指導課

11月11日(水)石巻市「石巻飼料株式会社」にて青年部仙南支部・婦人部仙南支部合同の視察研修会が行われました。普段、給与している飼料がどういった場所で製造されているのか、という興味から今回の視察が企画されました。現地では、はじめに会議室にて製造工程や平成23年の東日本大震災での被害、そこからの復旧の過程について説明をいただきました。

続いて、参加者全員がヘルメットと作業着を着用したあと、工場見学に移りました。広い敷地内を歩いてまわり、建物内を上下に移動しながら、普段給与している配合飼料が出来上がるまでを見学しました。

視察終了後は石巻飼料の瀬川社長と全酪連の佐藤さんを交え懇親会を行い、さらに「上品の郷」でお土産を買って帰路につきました。

参加者は今回の研修で毎日給与している配合飼料への理解がより深まったようです。このことを直接的に酪農経営に活かせるわけではないですが、作っている人や工程が分かると、毎日の配合飼料を給与する作業に張りが出ると話していました。

第11回酪農フレンズパーティー開催 指導課

今回で第11回となりました酪農フレンズパーティーを仙台『勝山館』にて12月６日(日)に開催しました。

伊藤組合長の挨拶の後、男性(18名)が女性(19名)の待つ次のテーブルに移る形で進行し全参加者と面談しました。

その後ビュッフェ＆トークタイムでは、一番人気の女性のテーブルに男性が集中する等積極的に動く姿も見られました。今回は、自己紹介の後に気に入った相手を記入してもらい、その内容に基づきスタッフが仲立ちしたり、アンケートに気になった相手の番号、再会可能かどうか等を記入してもらい次につながるよう配慮しました。当日は、連絡先の交換が出来なかった方も後日相手方の了承を得て交換出来た方もいました。

酪農情勢は依然厳しいままですが、来年度も継続していく事業となりますので、積極的に参加いただき、ゴールに辿り着くよう微力ながら応援して参ります。

東北酪青婦主催の秋季研修会開催される　指導課

11月18日（水）山形県南陽市の『丹泉ホテル』において、東北酪農青年婦人会議主催による秋季酪農研修会が開催されました。東北各地から約60名を超える参加があり、本組合の青年部・婦人部からは５名が参加しました。

全酪連購買部酪農生産指導室の田中眞二郎研究員を講師に「マネジメントサイクルを作ろう～計画を確認する場を作ろう～」と題して講演が行われました。講演の後にはグループに分かれての討議が行われ、数多くの意見が持ち上がり、討論は尽きませんでした。

翌日は平成26年度全国酪農経営発表大会で最優秀賞に輝いた髙橋実牧場（山形県飯豊町）で視察研修が行われました。研修後は、奥さんの手作りによる「和栗入りチーズケーキ」や山形県酪婦人部による「いも煮」などが振る舞われ、東北各県酪農家の交流が一層深まる研修会となりました。

八木山ウィンターフェスティバル　宮城県牛乳普及協会

12月6日（日）、仙台市太白区の八木山ベニーランドおよび八木山動物公園にて仙台市地下鉄東西線開業祝賀イベント“八木山ウィンターフェスティバル”が開催されました。

当日は気温が低かったものの晴天に恵まれ、仙台市地下鉄東西線開業初日で、ベニーランド、動物公園の入場料が無料ということもあり、多くの来場者で賑わいました。

当協会では、ホットミルクの試飲と理解醸成パンフレットの配布を約800名の方に行い、お昼過ぎにはなくなってしまうくらい大好評でした。

また、ホットミルクにするといつもより甘く感じるとお子様からご年配の方まで喜んでいただき、お好みでココアやコーヒー、砂糖などを入れて飲んでいただきました。

今後とも消費者の皆さんの牛乳乳製品に対する意識向上を図れるよう、なお一層の普及活動を行ってまいります。

牛乳乳製品利用料理コンクール宮城県大会

宮城県牛乳普及協会

11月22日(火)仙台市市民会館において、平成27年度牛乳乳製品利用料理コンクールを開催しました。

家庭で手軽に作れる牛乳乳製品を使ったオリジナルレシピを募集し、皆様に牛乳乳製品に関心を持っていただき、料理に対する活用法をPRすることで消費拡大を図りました。

応募者数83名の中から、書類選考会を通過した10名が出場し、最優秀賞を決定いたしました。最優秀賞には、阿部いりえさんの「ロールパンでかんたん！チーズ in カレーパン」が選ばれました。

パン生地を手作りするのが難しそうなカレーパンですが、このカレーパンは市販のロールパンを使っているので簡単にできます。揚げたてのカレーパンをぜひご家庭で食べてみて下さい。

今回出場された方のレシピや大会の様子は、当協会ホームページに掲載しておりますのでぜひご覧下さい。

URL　http://miyagi-milch.jp/

最優秀賞
阿部いりえさん

ロールパンでかんたん！チーズinカレーパン

●材料・分量（4人分）

- チーズ(ピザ用)……40ｇ
- 牛豚合挽肉……30ｇ
- 玉ねぎ……30ｇ
- にんじん……20ｇ
- じゃがいも……20ｇ
- カレールー……10ｇ
- カレー粉…… 小さじ1
- ロールパン……4個
- 薄力粉…… 大さじ2
- パン粉……50ｇ
- ミニトマト(付け合せ)… お好み
- パセリ(付け合せ)…… お好み
- 塩…… 少々
- 水…… 100㎖

●作り方

①玉ねぎ、にんじんをみじん切りに、じゃがいもは粗みじん切りにする。

②油をひいたフライパンに①を入れ炒める。火が通ったら、カレールーと水を入れる。カレー粉、塩で味を調える。

③ロールパンの横に切れ目を入れ、パンの内側を押しスペースを作る。そこに②とチーズを入れる。

④薄力粉を水（分量外）で溶き、③をくぐらせ、パン粉をつける。

⑤180℃の油でカリッとするまで揚げる。お好みでトマトやパセリなどで飾れば完成。

POINT

- 余ったカレーでも作れるお手軽レシピです。
- 大きすぎないサイズで、チーズを足すことで栄養面、味も子供のおやつにぴったりです。

輸入粗飼料情勢

購買課

北米コンテナ船情勢

北米西海岸港湾の混乱解消から半年以上が経過しましたが、現在、オークランド港で混雑が発生しております。特定のターミナルに本船の寄港が集中してしまったのが原因で、コンテナの搬出入に大きな遅延が発生しております。ターミナル周辺の道路でもトラックの渋滞が発生するなど、全体のスケジュール遅延に注意が必要です。

❶ビートパルプ

（US産ビートパルプ）

15年度産は、作付け前には干ばつによる水不足が懸念され、作付け後は降雨過多の影響が懸念されていましたが、その後の天候は良好で収穫量は例年を上回るものとなりました。各主産地の作付面積は横ばいからやや減少していますが、作柄は良好なものになり生産量は十分なものになりました。

❷アルファルファ

（ワシントン州）

１番刈りが史上最悪とも言われる降雨被害を受け、２番刈り以降での良品発生が期待されましたが、２～３播刈りは異常ともいえる高温乾燥の天候の影響で仕上がりはドライなものが非常に多くなり上級品の発生は限られたものになりました。その後、４番刈からは気温は下がり生育環境が回復したため上級品の発生が多くなりました。

（オレゴン州）

ワシントン州１番刈り不作の影響受け、国内･輸出向けの良品の需要が主産地の一つであるクリスマスバレーに至り、当地の産地価格は他産地より下がることなく相対的に高止まる結果となりました。

❸チモシー

（米国産）

15年度産は生育期に降雨は続きましたが収穫期には天候に恵まれた年になりました。しかしながら、生育期の降雨や倒伏による茶葉の発生が散見され、酪農用プレミアムは作柄ほど多く発生しなかった印象で中間グレードの数量が多くなりました。

❹豪州産オーツヘイ

西豪州はオーツヘイの収穫は終了しており、ストローの収穫が開始されています。オーツヘイに関しては収穫期の天候は良好で、雨あたり等の低級品の発生はほぼ無い状況となっており、上級品の比率が非常に高くなっています。

南豪州は西豪州と同様、収穫期の天候に恵まれ大多数が上級品という作柄です。

以上このような状況の中、飼料等の安定供給に努めてまいります。組合員の皆様には、購買事業に対しましてご理解を賜り、ご利用くださいますようお願い申し上げます。

酪農技術 シリーズ①

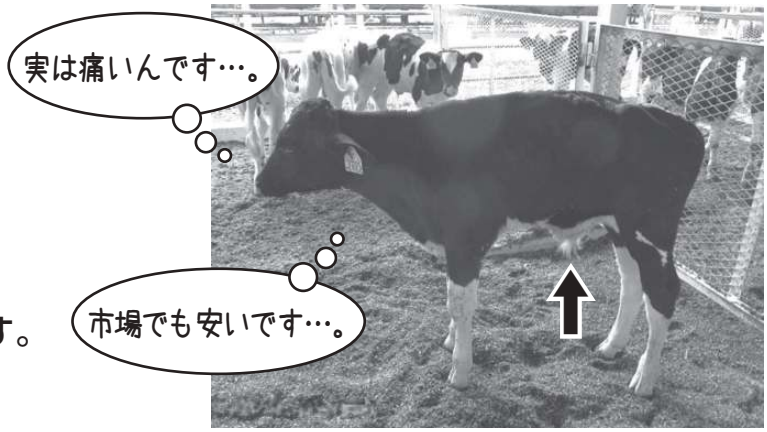
おへソの消毒、どうしてますか?

今回は、子牛の飼養管理として臍帯の手入れについてです。

生まれたばかりの子牛のへソは無防備な状態で、ここから細菌が侵入すると臍帯炎にとどまらず、あらゆる病気の元になります。また、臍帯炎になると臍輪がふさがらず、臍ヘルニアの原因にもなります。

★臍帯炎は「万病の元」まさに疫病神

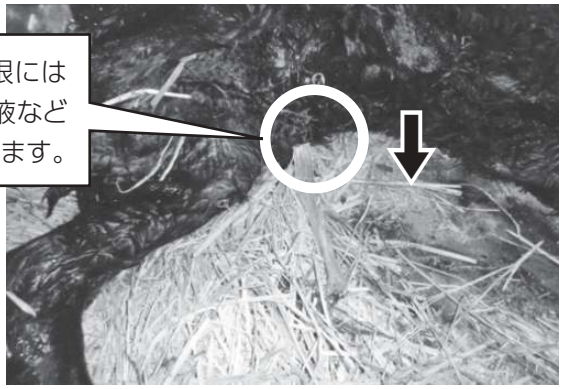
- **化膿**、**腫脹**、**悪臭**を伴って、**熱**と**痛み**を生じます。
- 悪化すると**敗血症**や**関節炎**を発症し**廃用の恐れ**もあります。
- 免疫力が低下するので**肺炎**や**ゲリを誘発**、悪化する可能性があります。



★正しいへソ消毒で子牛を守ろう

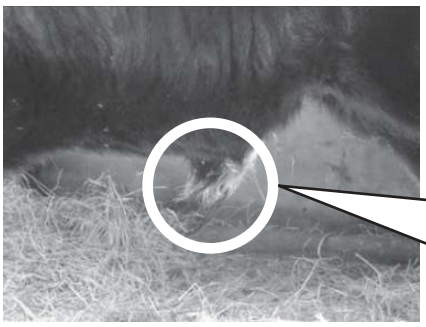
①バンクリーナーに子牛を落とさない。へソの**汚れは洗い**落としましょう。

②臍帯の**内容物**(血液など)を**搾り出す**。臍帯の付け根を大きくはさんで下に搾り出します(2～3回)。必ず清潔な手で行うこと!



③**低刺激**な殺菌消毒薬で**スプレー**、又は**容器で浸す**。
おすすめは「**動物用イソジン液**」。へソが乾燥してくるまで**数日間**行うこと。

イソジンは使いやすいので獣医さんもお奨め。



こんな風にカリっと乾いたらひと安心です。

獣医さんに聞きました！

やりがちな まちがい消毒！

①~~ヘソ~~に注入 ➡ 炎症や感染症の恐れ。

②~~ヨーチン~~ ➡ 刺激が強すぎる。

③~~抗生剤~~ ➡ 耐性菌の問題。

★この冬、小さな命の灯火を消したくない。

例えば宮城県の場合。ホルスタインから生まれる子牛（ET、F1含む）のうち、約1,000頭が３ヶ月齢に満たないうちに死亡していると推測されます。（※）

私たちはこの子牛達の命を１頭でも多く守りたいという想いで活動させていただいております。また少しでもご賛同いただけますと幸いです。

※共済事故件数、加入率、飼養頭数などから推測。分娩事故含む。

資料提供　㈱明治　酪農部　生産グループ

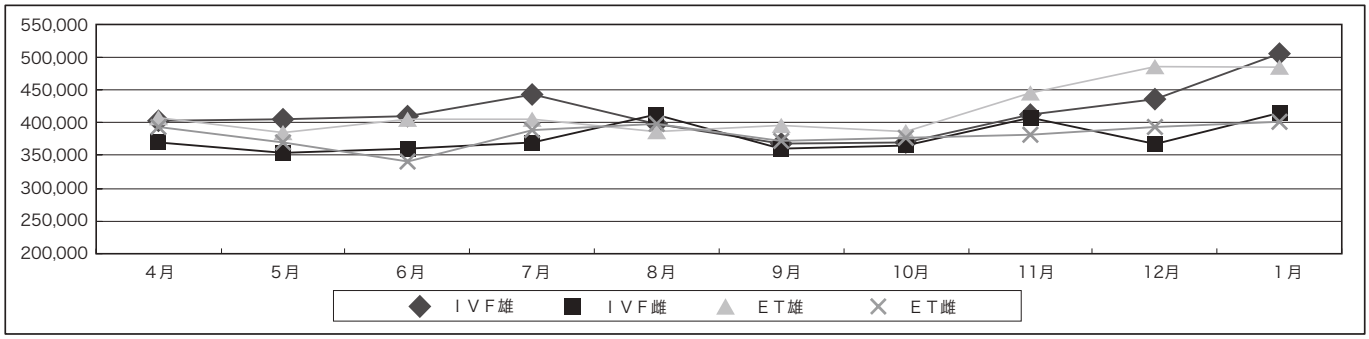
受精卵子牛市場情報

指導課

平成27年度 雌雄別平均価格推移(みやぎ総合家畜市場)

(単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
IVF雄	403,600	404,529	409,500	443,500	398,778	368,100	369,143	411,818	436,429	505,500
IVF雌	371,000	354,000	360,000	370,000	412,667	360,333	365,667	407,000	367,750	415,000
ET雄	407,222	384,958	406,192	405,000	385,824	396,683	387,320	446,600	484,519	484,828
ET雌	392,900	370,211	340,813	389,391	398,688	373,000	376,818	382,833	394,529	401,438



理事会通信

総務課

【第８回理事会】

開 催 日　　平成27年11月27日

付議事項　　第１号議案　　平成27年度上半期決算にかかる監事監査報告について

　　第２号議案　　定期賞与(12月期)の支給について

【第９回理事会】

開 催 日　　平成27年12月10日

付議事項　　第１号議案　　特定個人情報取扱規程等の制定について

　　第２号議案　　事務所屋上防水改修工事について

業務報告

総務課

11月 1日	第23回あぶくまの里モーモーまつり	丸森町
11月 2日	東北牛乳乳製品消費拡大キャンペーン　～3日	東京都
11月 4日	青年部役員会	本所
	平成27年度体外受精卵移植技術者情報交換会　～5日	東京都
	東北酪農生産研究会海外研修報告会打合せ	仙台市
11月 5日	東北生販事業推進委員会	仙台市
	Jミルク酪農乳業の国際比較研究会	東京都
11月 6日	平成27年度全国飼料用生産利用技術シンポジウム	熊本県
11月 9日	東北生販上半期定期監査	仙台市
	日本酪農政治連盟緊急常任・中央合同委員会	東京都
11月10日	地域交流牧場全国連絡会全国研修会　～11日	新潟県
	全酪連仙台支所購買・指導等主任者会議　～11日	福島県
11月11日	婦人部仙台支部研修会	仙台市
	青年部仙南支部・婦人部仙南支部合同研修会	石巻市
	仙台家保管内市町村・農協等担当者会議	仙台市
11月12日	平成27年度上半期決算監査	本所
11月13日	平成27年度上半期決算監査	本所他
	平成27年度家畜自衛防疫推進会議	仙台市
	平成27年度死亡牛緊急検査処理円滑化推進会議	仙台市
11月16日	平成27年度上半期決算監査	本所
11月17日	年末調整説明会	大崎市
11月18日	酪農経営技術研修会	岩手県
	東北生販理事会	仙台市
	平成27年度みやぎ食育フォーラム	仙台市
	平成27年度学校給食用牛乳推進協議会	仙台市
	東北酪農青年婦人会議秋季研修会　～19日	山形県
11月19日	総務委員会	本所
	第38回ＪＡ宮城県大会	仙台市
11月20日	酪農教育ファームスキルアップ研修会	仙台市
	角田市酪農組合連絡協議会全共報告会	角田市
	年金委員・健康保険委員合同地区研修会	大崎市
	栗原乳牛改良同志会全共報告会	栗原市
11月24日	みやぎの酪農旅行会研修旅行　～26日	長崎県他
	本吉支部交流会	岩手県
	平成27年度牛乳・乳製品利用料理コンクール宮城県大会	仙台市
11月25日	牧草育種最前線・籾米サイレージ調整研修会	大崎市他
	業務委員会	本所
	蔵王36畜産クラスター協議会	蔵王町
11月26日	黒川支部研修会	大和町
	婦人部大崎支部交流会	仙台市
	畜産近代化リース平成27年度業務推進事務打合せ会議	東京都
11月27日	第８回理事会	本所
	㈱みやぎの運送取締役会	本所
	平成27年度全酪連会員職員研修会（東日本）	東京都
	平成27年度畜産特別推進指導事業研修会	大崎市

業務報告

総務課

12月 1日	一迫支部研修会	栗原市
	東北酪農生産研究会海外視察研修報告会　～2日	福島県
	「障害者差別禁止指針・合理的配慮」指針説明会	大崎市
12月 2日	築館支部研修会	栗原市
	東北地区黒毛和種体外受精卵移植現地研修会　～3日	福島県
12月 3日	日本酪農政治連盟常任・中央委員合同委員会	東京都
	瀬峰支部研修会	大崎市
	気仙沼市本吉牧場放牧検討会	気仙沼市
12月 4日	平成27年度生乳取扱者研修事業認定委員会	仙台市
12月 6日	八木山ウィンターフェスティバル	仙台市
	第11回酪農フレンズパーティー	仙台市
12月 7日	平成27年度農研機構シンポジウム　～8日	東京都
	青年部栗原支部研修会	栗原市
12月 8日	自衛防疫推進対策会議	美里町
	酪農ヘルパー事業優良事例発表会	東京都
12月 9日	(一社)中央酪農会議理事会	東京都
	全日本ホルスタイン共進会報告会　～10日	松島町
	青年部仙台支部研修会	仙台市
12月10日	第９回理事会	松島町
	取引先懇談会	松島町
12月11日	婦人部栗原支部研修会	栗原市
	経営再開マスタープラン作成打合せ	気仙沼市
	宮城県東部地方振興事務所管内畜産担当者会議	石巻市
12月17日	業務委員会	本所
	上原酪農組合研修会	大崎市
12月18日	総務委員会	本所
	婦人部登米支部研修会	登米市
	大崎支部研修会	大崎市
12月21日	TPP関連政策大綱を踏まえた対策の説明会	東京都
	青年部登米支部研修会	登米市
12月22日	加美支部研修会	加美町
12月24日	経営計画樹立研修会	名取市
	生乳流通体制の合理化ブロック担当者会議	仙台市
12月25日	東電損害賠償対策宮城県協議会第48回総会	仙台市

[編集後記]

新年明けましておめでとうございます。

今年の干支は、「丙申」です。この二つの漢字には、「物事が大きく進歩発展し、成熟に至るまでの伸びをあらわす」という意味があるそうです。今年は、何かを始めるというよりも、これまでの頑張りが形になっていく一年になりそうです。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)